

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社織井不動産)

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	30代から70代まで幅広く雇用し、それぞれの働きやすい希望の条件をヒアリングし希望に沿った雇用をしている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7
	□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	朝礼でハラスメントの話をし全員が周知している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1
	□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	社員にもタイムカードを発行し管理者がチェックをしている。									8.5 8.8								
	□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在外国人労働者がいません。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	現場では長靴、ヘルメット、作業着を支給し現場へ出る際は他の職員へ周知して行く。			3					8									
	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	期間を設けて面談をすることでメンタルヘルスに対応します。			3														
	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	【予定】今後取り組みを行いたい。						5.1 5.5		8.5		10.2 10.3							
	□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	資格取得、研修等を定期的に行う。			4	5.5				8	9								
	□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	法改正を適切に把握し、体制を構築している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	全従業員毎年人間ドック、健康センターでの定期健診制度を設け必ず行くようにしている。			3					8									
環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	会社内の分別を徹底し、業者にはマニフェストを発行させ保管しています。											11.6 12.4		14.1				
	□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	省エネ家電を多く採用し、毎月使用料を把握しています。							7.3						13				
	□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	昼時間には電気を消し、抑制に取り組んでいます。							7.2 7.3				12.4 13.3						
	□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	当社での取り扱いはありません。			3.9			6.3					11.6 12.4						

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
環境	□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	賃貸住宅の入居者へのゴミの分別の周知徹底や賃貸住宅にゴミ捨て場を設置し、入居者や社員への意識向上を行っている						6.6							15				
	□	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	ペットボトル、段ボール等をリサイクル業者に出し、リサイクルに取り組んでいます。									12.5	14.1							
	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	節水トイレの設置など水資源を大切にしています。					6.4 6.6												
	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9		6	7				12	13.3	14	15				
	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ											12.6							
	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ							7.2					13						
	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ											12.2	13	14	15				
公正な事業慣行	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	研修等を行い、社員に周知している														16 16.5			
	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	宅建業法等に基づき営業に取組み、契約書等適切に管理、保管している														16			
	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産の取り扱いはありません							8.2 8.3	9									
	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	ホームページ等に個人情報の取り扱い規定を公開し、適切に処理しています。															16		
	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																16		
	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	□	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	【予定】現在作成、公表していません。今後構築し宣言いたします。			3					8	9	10						17	

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

